

## 1 計画の基本理念

子どもは、社会の宝であり、未来の希望であり、一人ひとりの子どもの幸せは、私たち市民すべての願いです。

子育て支援に関する取り組みを進めるにあたっては、すべての子どもひとりひとりが、かけがえのない個性ある存在として認められ、健やかに成長できる社会、すなわち、「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す必要があります。

同時に、子育ては保護者が第一義的責任を持ちながら、社会のすべての人が、子育て支援の重要性に対する関心や理解を深め、各々が協働し、それぞれの役割を果たすことが大切です。

この基本的な考え方は、第2期計画となっても変わるものではありません。

このため、本計画における基本理念についても、第1期計画を継承し、次のとおりとします。

**手をつなぎ、みんなで育てよう！**  
**笑がお いっぱい 佐倉っ子**

「手をつなぎ」は、親子のきずなを基本とすることを、「みんなで育てよう」は、地域全体が、子育てをしている保護者の気持ちを受け止め、寄り添い、支えることを、「笑がお いっぱい」は、すべての子どもが、限りない愛情をもって育まれることで、当たり前幸せで、健やかに成長できる社会、すなわち「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指すことを、「佐倉っ子」は、次代の社会の担い手である子どもたちを表現しています。

## 2 計画の基本目標

基本理念の「手をつなぎ、みんなで育てよう！ 笑がお いっぱい 佐倉っ子」を実現するために、子ども、家庭、地域の観点から、次の3つの基本目標を定め、子育て支援に関する取り組みを進めていきます。

### (1) 子どもが幸せなまち

～すべての子どもが 自分を大切にし、大切にされるまちづくり～

### (2) 子育てを楽しめるまち

～子どもを産み・育てる すべての家庭が  
喜びをもって子育てできるまちづくり～

### (3) 子育てを支援、ともに成長するまち

～地域のすべての人が 子育てに参加し、  
つながり、支えあい、ともに成長するまちづくり～

### 3 計画の体系

## 基本理念

# 手をつなぎ、みんなで育てよう！ 笑がお いっぱい 佐倉っ子

## 基本目標

(1)子どもが幸せなまち  
～すべての子どもが  
自分を大切に、  
大切にされるまちづくり～

(2)子育てを楽しめるまち  
～子どもを産み・育てる  
すべての家庭が 喜びをもって  
子育てできるまちづくり～

(3)子育てを支え、  
ともに成長するまち  
～地域のすべての人が 子育てに  
参加し、つながり、支えあい、  
ともに成長するまちづくり～

基本目標	取り組み	7つの取り組みのために実施する事業
子どもが 幸せなまち	教育・保育環境の整備	幼稚園、保育園、認定こども園と小学校との連携を実施する事業など
	子どもの居場所の充実	すべての子どもが安心して過ごせる居場所を作る事業など
	子どもの生きる力と豊かな心を育む	子どもが気軽に相談できる環境づくりを推進する事業など
子育てを 楽しめるまち	妊娠から子育てまでの切れ目のない支援	妊娠・出産期から乳幼児期における保健事業を推進する事業など
	仕事と子育ての両立支援	保育施設、学童保育所における待機児童を解消する事業など
	すべての家庭が安心して子育てができる環境の充実	児童虐待の予防、発見、相談支援を推進する事業など
子育てを支え、 ともに成長するまち	地域が連携して子育てを行う支援の輪の拡大	ファミリーサポートセンター事業の充実を図る事業など

